



平成 20 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名 黒崎播磨株式会社
代表者名 取締役社長 古野 英樹
(コード番号 5352 東証1、福証)
問合せ先 取締役総務人事部長 江口 宏
(TEL. 093-622-7224)

親会社等に関する事項について

1. 親会社等の商号等

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

親会社等	属 性	親会社等 の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所等
新日本製鐵株式會社	上場会社が他の 会社の関連 会社である場 合における当 該他の会社	45.08	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社大阪証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部 証券会員制法人福岡証券取引所 証券会員制法人札幌証券取引所

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけ、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社の親会社等である新日本製鐵株式會社は、当社の総株主の議決権の 45.08%を所有する筆頭株主であります。

当社グループは、同社が製鐵事業を行ううえで必要不可欠な耐火物等を同社に販売しております。また、当社は、同社の子会社である新日鉄マテリアルズ株式会社から、ファインセラミックス製品等の製造を受託しております。他に、当社グループの販売および仕入は、新日本製鐵株式會社の企業グループのいくつかの企業と行っております。

当社グループの新日本製鐵株式會社の企業グループに対する売上比率は、約 50.6% (連結) となっております。

なお、当社の役員のうち、新日本製鐵株式會社の役員または従業員との兼務状況は次のとおりであります。

[役員・監査役の兼務状況]

(平成 20 年 5 月 27 日現在)

役 職	氏 名	親会社等での役職	就 任 理 由
社外監査役	山崎 明彦	新日本製鐵株式会社 経営企画部関連会社グループ リーダー（部長）	新日本製鐵株式會社の経理・財務部門における長年の経験に基づいた財務および会計に関する相当程度の知見を有しており、監査役としての役割を果たすことが期待できるため。

(注) 当社の取締役 12 名、監査役 4 名のうち、親会社等との兼任者は当該 1 名のみである。

- (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の親会社等である新日本製鐵株式會社は、当社の総株主の議決権の 45.08%を所有する筆頭株主であり、同社からグループの方針等についての指導はありますが、当社が独自の事業活動を行ううえでの制約はないものと考えております。

新日本製鐵株式會社の企業グループは、当社グループの大口かつ安定した取引先であり、同社の企業グループに対する売上比率が約 50.6%（連結）と高いため、当社グループの業績は、同社の企業グループの製鐵事業の動向に大きく依存する状況にあります。

- (3) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策

当社グループの新日本製鐵株式會社の企業グループへの売上比率は高いものの、当社の主力事業である耐火物事業および築炉事業においては、当社独自の研究開発、購買、製造、販売活動を行ったうえで、同社の企業グループと取引しております。同社の企業グループとの取引条件については、市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、各企業との個別の価格交渉のうえ、一般的取引条件と同様に決定しています。

また、ファインセラミックス事業においても、同社の企業グループとの取引条件については、市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、各企業との個別の価格交渉のうえ、一般的取引条件と同様に決定しています。

- (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社の親会社等である新日本製鐵株式會社から、当社が独自の事業活動を行ううえでの制約はなく、また、同社の企業グループとは対等の立場で取引条件の決定を行うなど、同社からの一定の独立性が確保されているものと考えております。

3. 親会社等との取引に関する事項

平成 20 年 5 月 15 日に発表した当社の「平成 20 年 3 月期決算短信」の「関連当事者との取引」に関する注記をご参照ください。

以 上